

八代市立博物館未来の森ミュージアムは 改修工事のため休館いたします。

休館期間 令和6年7月1日～令和8年3月（予定）

八代に残された貴重な資料を保存・保管し、また、来館される方が安全で快適に利用できる施設にするため、令和6年7月から約2年間休館し、空調機器や照明、エレベータ等の更新、トイレや内装の改修を行います。長期の休館となりますが、博物館の役割である、「資料収集・保存」「調査研究」「展示」「教育普及活動」は継続して行います。

1. 主な改修の内容



貴重な博物館資料を適切な空気環境で保存・保管、展示ができるよう、空調機器を取り替えます。



展示資料の保護と鑑賞性向上、及び、省エネ化のため、展示照明等をLED化します。



来館者が快適かつ安全に施設を利用できるよう、トイレの洋式化や内装改修、防災設備の更新等を行います。

R5年度	R6年度	R7年度	R8年度
	R6.6.30まで 開館	R6.7.1～R8.3月（予定） ＜休館期間＞	R8.4月頃 開館予定

2. 休館中の博物館活動

調査研究活動



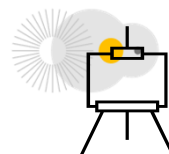
開館当時から継続している松井文庫所蔵古文書調査や、これまで収集してきた資料の総点検・整理確認作業等を行います。

教育普及活動



生涯学習や学校教育と博物館が連携し、これまでの調査研究に基づく出張講座等を行います。

展示活動



八代市民俗伝統芸能伝承館（お祭りでんでん館）など他施設と連携・協力した企画展示を行い、八代の民俗や歴史に触れる機会を設けます。